

建築基準法改正後の構造設計者の仕事

～こうすれば不可能が可能な建築に！！～

今回の建築家フォーラムは、基準法改正の大渦巻きの中で二人の構造設計者がいかに仕事を遂行したかに的を絞ってみました。二人とも構造設計のプロです。1人は JSCA 現役理事の金箱さん、もう一人は元 JSCA の理事で今回のモデレーターでもあります、外科医的建築家・憲 Imagawa です。

今の建築界は、二重・三重の未だ経験のない障害物の中で蠢いている状況です。皆様ご存知の姉歯事件・基準法改正・サブプライム問題に端を発した経済不況がその癌窮であり、質の悪い日本の政治が劣悪な状態に拍車をかけています。

この暗闇状態が続く建築界で、建築の安心・安全に関わる職能にも関わらず、最も過酷な技術労働を行っているのが構造設計者なのです。特に業務契約の面で顕著であり、例えるならば、真夜中の海で就労している「イカ釣り業」と酷似しています。構造設計者の報酬は「イカ釣りのプロ」がイカの価格を市場で決定できないのと同じく、自分の耐震技術を市場に直接セールスすることが出来ないのが現状です。

以上のごとく地震国日本の構造設計者は非常に過酷ではありますが、この職業もこうすれば明るい光を見出すことのできるプロの仕事を紹介するのが今回のフォーラムです。

今回のフォーラムでは特に実例をもとにして構造設計者の技術倫理と思想が明らかになるとともに、構造デザインとそのレビューについて、基準法改正前と後でそれほどの差なく構造設計が行えるのだということもお見せします。

さらに、建築の素人には簡単に理解できない住まいの耐震性能に関しても、地震に自信を持って住む方法、いうならば、「我が家の住まいをクリニック」を、建築の専門家と専門以外の人々にも解るように紹介いたします。建築の素人の方々も是非会場に足を運んでください。

(モデレーター・外科医的建築家 憲 Imagawa)

■ 展覧会 2009年3月9日(月)～17日(火) 10:00～18:00(17日(火)は18:30まで) * 休: 3月15日(日)

【予約不要・入場無料】

■ 講演会 2009年3月17日(火) 受付18:00 開演18:30～20:30(講演会後 懇親会あり) * 有料)

【要予約: 締切り3月9日(月)】

金箱 温春 (金箱構造設計事務所 代表取締役・東京工業大学 特任教授・首都大学東京客員教授)

今川 憲英 (外科医的建築家/東京電機大学教授) : 講演者兼モデレーター

■ 会場 INAX:GINZA 展覧会:7F 講演会:8F 東京都中央区京橋3-6-18 TEL:03-5250-6579

交通機関

- 銀座線京橋駅2番出口より徒歩2分 □有楽町線銀座1丁目駅9番出口より徒歩3分
- 浅草線宝町駅A4出口より徒歩3分 □JR線東京駅八重洲南口より徒歩11分

講演会聴講費

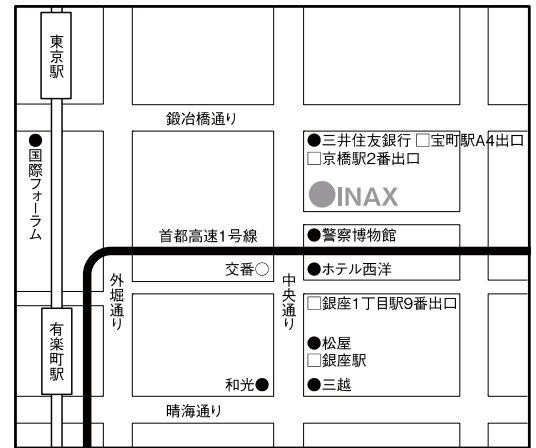
建築家フォーラム会員:無料 賛助会員(3名まで):無料 一般ビジター:¥1,000
学生・院生ビジター:¥500 (※会費のお支払いは講演会当日です)

講演会後の懇親会参加費

懇親会に参加される会員・賛助会員・ビジター・学生ビジターは一律 ¥1,000
* 懇親会の形式が変わりました。メンバーの方は、ご予約時に懇親会への出席可否もお知らせください。またメンバー同伴のビジターについても、懇親会の事前申込みが2名まで可能です。懇親会参加費は別途いただきます(¥1,000)。ご予約時に懇親会の出席をお知らせいただけなかったメンバーもしくはビジターでも、希望者は当日余席があれば参加いただけます。

問合せ

建築家フォーラム 事務局/小倉(おぐま) TEL:03-5250-6579 FAX:03-5250-6519
E-mail:oguma@kentikuka-forum.net



金箱 温春 かねばこ よしはる

1977年 東京工業大学大学院総合理工学研究科修了
1977年 横山建築構造設計事務所
1992年 金箱構造設計事務所設立

【構造デザイン】京都駅ビル、潟博物館、兵庫県立美術館、平和記念資料館、広島市立基町高等学校、青森県立美術館、ぐんま昆虫観察館、釧路こども遊学館、表参道ヘルズ、昭和記念公園花みどり文化センター、リーテム東京工場、日本盲導犬総合センター、東京大学情報学環・福武ホール、駿府教会、広島新球場、伊那東小学校

【著書】「構造計画[共著]」(建築資料研究社)、「よく分かる建築・土木[共著]」(西東社)、「木村俊彦の設計理念[共著]」(鹿島出版会)、「見えない震災[共著]」(みすず書房)

【翻訳】建築家の講義・サンチャゴ・カラトラバ(丸善)

【受賞】JSCA賞(1998年)、日本免震構造協会作品賞(2004年)、東北建築賞(2004年)、松井源吾賞(2005年)、北海道建築賞(2006年)、日本建築学会作品選奨(2007年)、JIA環境建築賞(2008年)

今川 憲英 いまがわ のりひで

1969 日本大学理工学部建築学科卒業
東京大学生産技術研究所川股研究室

1970-78 構造設計集団(S.D.G)入社

1978- (株)TIS&PARTNERS 代表

2000- 東京電機大学工学部建築学科教授

2007- 東京電機大学未来科学部建築学科長

【構造デザイン】新青森県総合運動公園「青い森アリーナ」、今井篤記念体育館、国営越後丘陵公園「花と緑の館」、横浜赤レンガ倉庫、清水老舗小路、国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館

【受賞】建築学会業績賞「横浜赤レンガ倉庫」、土木学会景観デザイン賞「多摩都市モノレール立川北駅」、建築学会業績賞「国際文化会館保存再生」、高雄国家芸術文化センター国際コンペ3位(台湾)、BELCA賞「国際文化会館保存再生」

「むずかしいテーマをやさしく やさしいことを深く 深いことを面白く」

建築家フォーラムは代表幹事:古谷誠章、幹事:今川憲英・川向正人・国広ジョージ・手塚貴晴で運営しています。

建築家フォーラム ホームページ <http://www.chousadan.jp/kentikuka-club/index.htm>